

県内の飲食店のお得な情報を発信 組合ホームページを開設!

山梨飲食業協同組合(辻和夫理事長)は、郷土料理・和食・洋食・中華など県内の様々な飲食店45店で構成されている。

組合では、昨年度からの準備を進めてきた「組合ホームページ」を7月にオープンした。

近年では、飲食店情報を検索できるグルメサイトや来店客との交流も可能なSNSも多く、飲食業界の情報化が進んでいる。こうし



組合ホームページ
URL <http://yamashoku.click>

た中、小規模な飲食店が集まる当組合では、自社のホームページがなくても組合ホームページから各店舗の情報を発信していくことが出来るようになったことが一番のメリットである。

組合のホームページでは、県内で独自の経営をしている飲食店の存在を知ってもらい、お店の魅力やお得な情報の発信により集客を図るとともに、日々のメニューや営業状況を発信することで次の来店に繋げていくことを目指している。地域やジャンルでの検索もできるので、県内各地の組合員店舗の情報を知つもらうための窓口として高い効果が期待されている。

また、組合では7月18日(月祝)に甲府市総合市民会館で開催された「第60回関東甲信越理容競技大会」で、参加した選手・関係者など約500名にお弁当6種類を提供した。「地産地消」をテーマとし

●山梨飲食業協同組合

TOPICS



第60回関東甲信越理容競技大会
出展販売の様子

て山梨の食材を使いプロの料理人が作ったこだわりのお弁当は県内外から参加された方々には大変好評で完売となった。

辻理事長は、「今後の組合の活動として、ホームページを作ったことに満足せず、常に新しい情報を発信していくよう更新を行っていきたい。更に、今回の理容競技関東大会で大きなイベントでの弁当の提供にも自信ができたので、ご依頼があれば積極的に他の組合のイベントとも連携を行っていきたい。」と語った。